

## I. 歴史文化資源の保存・活用に関する措置の概要

第5章で整理した基本理念及び基本方針に基づき、「調査研究」、「保存・継承」、「公開・活用」それぞれに位置づけられた措置を計画的に実施していくことで、本計画の目的としている地域活性化や観光振興につなげる。

市内で広く実施していく措置については、「2.歴史文化資源の保存・活用に関する措置」に記載している。第5章で設定した関連文化財群に関する措置については、歴史文化資源の保存・活用による事業効果をより高めるため、重点的に実施していく措置として位置づけ、「3.関連文化財群の保存・活用に関する措置」に記載している。各措置と課題及び方針との関連性については、巻末の参考資料に掲載している。

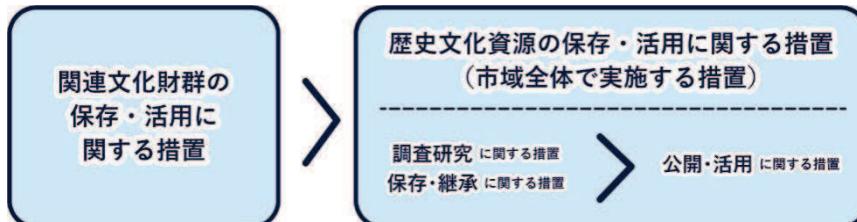
関係者が多岐にわたる歴史文化資源を保存・活用していくには、文化財保護課だけでなく、多様な主体の参画が必要となる。そのため、文化財保護課が実施する事業のみならず、歴史文化資源を保存・活用するあらゆる事業を本計画の措置として位置付け、各措置の核となる取組主体を記載している。

財源については、市費を基本としつつ、大阪府や文化庁補助金、地方創生推進交付金などの補助金も活用することで財源を確保する。

実施期間は、短期（2021～2023年度）、中期（2024～2026年度）、長期（2027～2028年度）の3つの期間に区分し、各措置の優先度や動向等を踏まえて、実施時期を記載している。短期から実施する措置については、計画作成時において既に実施中あるいは検討が進められているものである。中期以降から実施する措置については、短期から実施する措置の進捗状況や国・市政など社会的状況の動きを踏まえながら実施していくものである。

措置実施の優先順位の考え方としては、重点的に実施していく措置である「関連文化財群の保存・活用に関する措置」の実施を優先的に考える。市内で広く実施していく措置について、「公開・活用」に関する措置は「調査研究」や「保存・継承」に関する措置が十分に行われているからこそ実施できるものであるため、基本的には「調査研究」や「保存・継承」に関する措置の実施を優先的に考えることとする。

なお、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大が収束していない状況下においては、措置の実施にあたり、感染拡大予防ガイドライン（内閣官房ホームページ「新型コロナウイルス感染対策」「新しい生活様式」の実例（厚生労働省）「感染拡大予防にかかる標準的対策（大阪府・令和2年5月）」を踏まえながら、泉佐野市新型コロナウイルス対策本部会議により、対応に努めるものとする。



※この図は、あくまで措置の優先順位に関する考え方を示すものであり、実際に措置を実施していく際は、この考え方によらず、短期から実施する措置の進捗状況や国・市政など社会的状況の動きを踏まえながら、実施していくものとする。

図6-1 措置の優先順位に関する考え方

## 2. 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

### 2-1 調査研究に関する措置

調査研究に関する措置として、「方針：さらなる調査研究の推進」を進めるため、さらなる歴史文化資源の発見に繋がる実態把握調査や重要遺跡における確認調査の実施など、下記の5つの措置を実施する。

#### (1) 「方針：さらなる調査研究の推進」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(1) もとより歴史文化資源の発見</b>						
1-1	歴史文化資源の資料調査及びワークショップ等による実態把握調査	地域住民や専門家、事業者などの協力のもと、市内にある歴史文化資源（美術工芸品及び民俗文化財、保存技術、生活文化など）の調査を実施する。	市費	市文化財部局		
<b>対応(2) 指定等を目指した文化財調査の実施</b>						
2-1	文化財指定等候補リストの調査推進	指定等の候補となる各種文化財の価値評価を行うとともに、指定等に向けた調査を進める。特に、佐野町場における歴史的建造物の登録に向けた調査を優先的に実施する。	市費	市文化財部局		
<b>対応(3) 発掘調査の実施</b>						
3-1	重要遺跡確認調査の実施	日根荘遺跡や樫井城跡等にかかる重要遺跡確認調査を実施する。	国費・市費	市文化財部局		
3-2	市内遺跡発掘調査及び調査研究の実施	重要遺跡を含む市内遺跡の把握に努め、その保存に向けた調査研究を継続させていく。	国費・市費	市文化財部局		
<b>対応(4) 歴史文化資源に関する調査結果の整理</b>						
4-1	歴史文化資源データベースの更新・修正	歴史文化資源に関する調査の結果を受けて、常に最新の情報を把握するための更新作業を行う。	市費	市文化財部局		

### 2-2 保存・継承に関する措置

保存・継承に関する措置として、「方針：未指定文化財を含む歴史文化資源の保存管理の推進」、「方針：防犯・防災対策の推進」、「方針：祭礼・郷土文化の継承」、「方針：財政的支援の展開」、「方針：保存・継承に関する人材育成」を進めるため、下記の16の措置を実施する。

#### (1) 「方針：未指定文化財を含む歴史文化資源の保存管理の推進」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(5) 歴史文化資源の登録・認定制度の検討</b>						
5-1	泉佐野市認定制度の検討	泉佐野市独自の歴史文化資源の認定制度を定め、未指定文化財の保存活用を図ることを検討する。	市費	市文化財部局		

## 第6章 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(6) 歴史文化資源の毀損状況や管理状況の定期的な確認</b>						
6-1	歴史文化資源の毀損状況・管理状況の定期的な確認及び報告体制の整備、維持管理・修理に係る財政支援	市費	市文化財部局			

### (2)「方針：防犯・防災対策の推進」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(7) 防犯対策の推進</b>						
7-1	防犯設備の整備	国費・府費・市費	文化財所有者・市文化財部局			
<b>対応(8) 防災対策の推進（火災、震災、風水害）</b>						
8-1	防災設備の整備	国費・府費・市費	文化財所有者・市文化財部局			
8-2	文化財防災意識の普及と啓発事業	国費・市費	市文化財部局			
8-3	所有者等による各種機器の点検	府費・市費・所有者負担金	文化財所有者			
8-4	定期的な巡視・監視・訓練等の住民参画による実施	市費・所有者負担金	文化財所有者			
<b>対応(9) 災害時の応急措置、復旧対応</b>						
9-1	災害情報の収集・伝達連絡網の整備	市費	市文化財部局			

### (3)「方針：祭礼・郷土文化の継承」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(10) 祭礼等の民俗文化財の担い手の育成及び継承</b>						
10-1	泉佐野郷土芸能の集いの開催	国費・市費	地域住民・事業者・保存団体・市観光部局			

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
10-2	後継者育成事業の実施	泉佐野市文化遺産活用活性化実行委員会(泉佐野市観光ボランティア協会、長南校区地域文化伝承実行委員会、和太鼓クラブ泉州雅など)が主体となって、「佐野くどき」「樫井さんや踊り」「火走神社担いだんじり」「日根神社まくらまつり」の練習会や体験学習などを実施する。	国費・市費	泉佐野市文化遺産活用活性化実行委員会		
10-3	ザ・まつり in Izumisano の開催	泉佐野における「伝統文化」である「だんじり」と、より多くの市民が参加できる新しい「まつり」の「よさこい鳴子踊り」の両者が合体したイベントを開催し、伝統文化の継承を図る。	国費・市費	地域住民・事業者・保存団体・市観光部局		
10-4	伝統芸能の創出	泉佐野地域に伝わる神話などを題材とした独自の舞である「ちぬうみ創生神楽」等と連携しながら、今は実施されていない芸能も視野に入れながら定期的に開催する。	市費・事業者負担金	事業者・市観光部局		
<b>対応(11) 郷土文化の継承</b>						
11-1	郷土文化の普及、啓発活動の実施	郷土文化の特性や継承の社会的意義を分かりやすく正しく伝えるためHPやSNS等による情報発信の機会を設ける。	市費	事業者・市観光部局		

#### (4)「方針:財政的支援の展開」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(12) 支援制度の情報提供</b>						
12-1	歴史文化資源の保存、修景、整備に対する支援についての情報提供	行政補助、民間事業者等支援などの情報を市HPにおいて詳細に正しく伝える。	市費	市文化財部局		
<b>対応(13) 資金調達の多様な仕組みづくり</b>						
13-1	寄付・クラウドファンディング等の活用	建造物修理工事等に向けた支援体制の構築	市費・寄付金	市文化財部局		

#### (5)「方針:保存・継承に関する人材育成」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(14) 保存・継承に関する人材の育成</b>						
14-1	継続的な学習、体験等事業の実施	歴史館いづみさの及び学校、公民館において、養成講座、体験学習等の機会を設け、民俗文化財、記念物、文化的景観等に関する新たな継承者を育成し、担い手の確保を継続的に推進する。	国費・市費	市文化財部局		

## 2-3 公開・活用に関する措置

公開・活用に関する措置として、「方針：公開、見学の機会の創出」、「方針：見学環境の整備」、「方針：教育的活用の推進」、「方針：効果的な普及啓発・情報発信の推進」、「方針：歴史文化資源を活用した観光振興・産業振興の推進」、「方針：公開・活用に関する人材育成」を進めるため、下記の23の措置を実施する。

### (1)「方針：公開、見学の機会の創出」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(15) 公開、見学の機会の創出</b>						
15-1	レプリカ等による公開展示方法の検討	常時公開されていない美術工芸品の写真のパネル化やレプリカ作成等、歴史文化資源を知つもらう機会を創出する公開展示方法を検討する。	市費	市文化財部局		
15-2	ユニークベニューの実証実験の実施	歴史文化資源の新たな公開・活用手法を検討するため、旧新川家住宅等歴史的建造物を会議・レセプション施設として活用するユニークベニューの実証実験を行い、検討する。	地方創生推進交付金・国費・市費	事業者・文化財所有者・市観光部局		
15-3	AR・VRによる公開	AR・VRによる先端技術を活用し、歴史文化資源の公開・見学の機会を創出する。	国費・市費	市文化財部局		
<b>対応(16) 歴史館における公開展示</b>						
16-1	歴史文化資源の展示会の実施	歴史館の資料及び指定等文化財を中心に市の歴史文化に触れる機会として定期的に展覧会を実施する。	市費	歴史館・専門家・市文化財部局		

### (2)「方針：見学環境の整備」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(17) 見学環境の整備</b>						
17-1	見学環境の整備	歴史文化資源の見学環境を向上させるために、日根野・土丸・大木地区、佐野町場の駐車場やトイレ、ガイダンス施設を整備する。	国費・市費	市文化財部局		
17-2	2次交通機関の整備検討	海から山に至る史跡や重要文化的景観等に至る交通手段の検討及び整備	国費・市費	市都市整備部局		

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(18) 説明板、案内板の整備</b>						
18-1	説明板、案内板の改修・新設	市内各所の劣化した指定等説明板、案内板を改修する。また、歴史文化資源を活用するうえで必要な説明板、案内板の設置も進める。特に、海が育む職能・伝統により形成されてきた関連文化財群（佐野町場）及び樅井川と街道沿いにおいて形成されてきた関連文化財群（奥家住宅）周辺に関する説明板や案内板を優先的に整備する。	国費・市費	市文化財部局		

**(3)「方針：教育的活用の推進」に係る措置**

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(19) 地域教育の推進</b>						
19-1	学芸員等の出前授業の実施（学校教育）	小中学校と連携し、学芸員等による学童・学生向けの出前授業を実施する。	市費	市文化財部局		
<b>対応(20) 学習教材・副読本の作成と活用支援</b>						
20-1	歴史文化に関する子ども向け学習教材の作成	泉佐野の歴史文化に関わる子ども向けの漫画等学習教材・副読本を作成し、全校配布する。	市費	市文化財部局		

**(4)「方針：効果的な普及啓発・情報発信の推進」に係る措置**

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(21) 地域住民・来訪者への普及啓発</b>						
21-1	絵本・漫画等による普及啓発	泉佐野の歴史文化を紹介する絵本・漫画等を市の公共施設や地域の公民館に配架して、分かりやすい歴史文化の普及啓発を実施する。	国費・市費	地域住民・市文化財部局		
21-2	市広報誌、HPでの普及啓発	地域住民への普及啓発につなげるために、市広報誌、HPにおいて定期的に市内の歴史文化資源を紹介する。	市費	市文化財部局		
21-3	公共機関等での歴史文化資源のPR事業の展開	市民や来訪者に視覚的かつ潜在的に泉佐野の歴史文化について伝えるために、関西国際空港や主要鉄道駅・商業施設等でPRを開催し、ポスター・ちらし等の配架とバスマッピング等を実施する。	国費・市費	事業者・市文化財部局		
21-4	学芸員等の出前授業の実施（生涯学習）	地域と連携し、学芸員等による地域住民向けの出前授業を実施する。	市費	市文化財部局		

## 第6章 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
年度	事業番号				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
21-5	各地PRイベント会場での連携事業の実施	泉佐野東京事務所及び東京いずみさの会における事業実施や協定締結市町村との連携イベントの場において首都圏等を含む他地域に向けての歴史文化PR事業を展開する。	市費	市文化財部局			

### 対応(22) インバウンドへの普及啓発

22-1	多言語による歴史文化紹介サイト等の構築	関西国際空港を利用する外国人を市域に誘導するため、多言語による歴史文化紹介サイトを整備し、国際都市いずみさのPR事業を展開する。	国費・市費	市文化財部局			
22-2	観光ボランティアガイド等による外国人向け観光ツアーの実施	泉佐野観光ボランティア協会や泉佐野地域通訳案内士協会の協力のもと、佐野町場等において、観光ボランティアガイドや通訳案内士による外国人向けの歴史文化観光ツアーを実施する。	国費・市費	観光ボランティアガイド・泉佐野地域通訳案内士協会			
22-3	MICE開催時における歴史文化観光ツアーの実施	MICE開催時に国内外から集まる人に対して、観光商業拠点りんくうタウン等から誘導して、海から山にかけて泉佐野市内の歴史文化資源を巡る観光ツアーを開催する。	地方創生推進交付金・国費・市費	事業者			

### 対応(23) 分かりやすい歴史文化のガイドブック・HPの作成

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
年度	事業番号				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
23-1	分かりやすい歴史文化のガイドブック・SNS等の作成	歴史に興味のない人にも分かりやすい泉佐野市の歴史文化を紹介するガイドブックを作成し、観光案内所や公共施設等において配架する。また、SNS等でも公開することで、市内外の人に広く発信する。	国費・市費	市文化財部局			

## (5)「方針:歴史文化資源を活用した観光振興・産業振興の推進」に係る措置

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
年度	事業番号				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
対応(24) 歴史文化資源を活かした観光振興	24-1 周遊ルートの設定	歴史文化を巡る歩きやすく、分かりやすい周遊ルートを設定する。特に、日根荘、佐野町場、葛城修験について、日本遺産を巡るルート設定を優先的に行う。	国費・市費	市文化財部局			

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(25) インバウンドの受入環境の整備</b>						
25-1 観光誘致施策の推進	ナイトタイムエコノミー推進に向けた夜市等の開催や野外文化堂等があるりんくうタウンと3つの日本遺産を活用した誘客の推進、滞留時間の拡大及び来訪者の豊かな旅の演出による満足度の向上を図る。 また、QRコードのある案内板を整備し、多言語観光案内のコンテンツ拡充や防災情報提供の充実を図る。	地方創生推進交付金・国費・市費	事業者・市文化財部局			
<b>対応(26) 地場産業と一緒にとなった歴史文化資源の活用</b>						
26-1 地場の食材を使った飲食メニューの開発	農林漁業に係る関係機関と連携し、がっちょ、じゃこごうこ、水なす、日根荘酒米等の泉佐野産（もん）を地域ブランドとして伝えていくために、地域の活動団体や飲食店等と連携していく。 地域の食材と地域の歴史文化を活用した新規飲食メニュー（ちぬうみ丼など）を開発、発信する。	地方創生推進交付金・国費・市費	事業者・市生活産業部局・市観光部局			
26-2 産業振興と連携した地域ブランドの確立	泉州タオルや酒蔵など市内にある産業資源と連携して、泉佐野の歴史文化の要素を取り入れた地域ブランドの確立を進める。	地方創生推進交付金・国費・市費	事業者・市観光部局			
<b>対応(27) 歴史文化資源の観光活用の円滑化</b>						
27-1 歴史文化資源の観光活用を円滑に進めるためのプラットフォームシステムの構築	歴史文化資源の観光活用を円滑に進めるために、文化財保護課と関係機関等が連携して、観光振興と文化財活用が一つになったプラットフォームのシステムを構築する。また、それらを実施するためWi-Fi環境の整備を行う。	市費	市文化財部局・市観光部局			

## (6)「方針：公開・活用に関する人材育成」に係る措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>対応(28) 公開・活用に関する人材の育成</b>						
28-1 文化遺産の活性化推進事業等の活用及びその実施	泉佐野市文化遺産活用活性化実行委員会が主体となって、芸能の担い手養成講座、体験講座などの人材育成事業を実施する。また事業に参画する文化財保存団体及び関係諸団体間の交流と連携を促進し、新たな事業創造に向けて体制作り等の検討を行う。	国費・市費・地元負担	泉佐野市文化遺産活用活性化実行委員会			

### 3. 関連文化財群の保存・活用に関する措置

4つの関連文化財群ごとに、歴史文化資源の保存・活用による事業効果をより高めるため、重点的に実施していく措置として、下記の措置を実施する。

### 3-1 『海が育む職能・伝統により形成されてきた関連文化財群』に関する措置

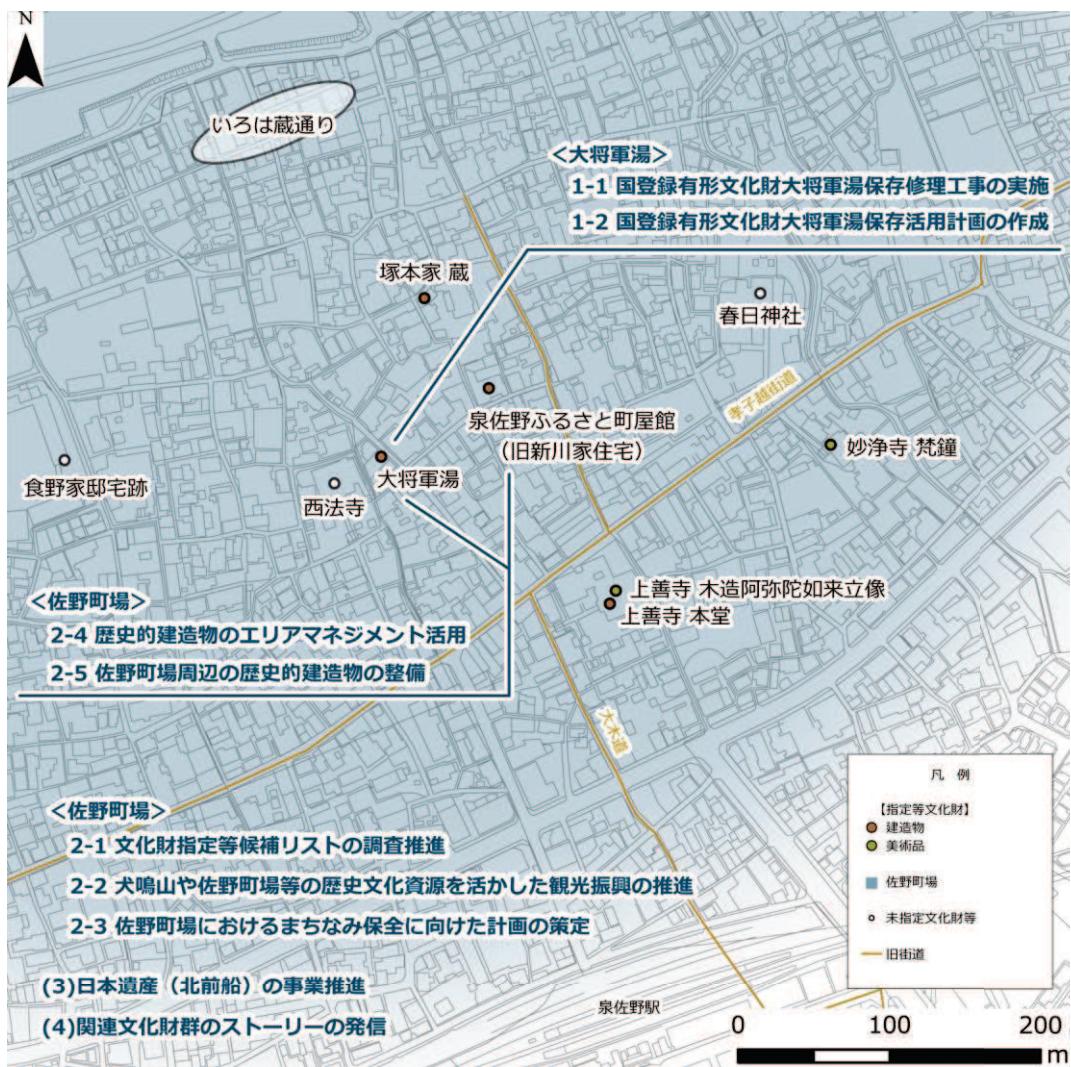


図6-2 『海が育む職能・伝統により形成してきた関連文化財群』に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
方針(1) 大將軍湯の保存・活用	1-1 国登録有形文化財大將軍湯保存活用計画の作成	計画的な保存・活用を進めるため、国登録有形文化財大將軍湯保存活用計画を作成する。作成した計画に基づき、保存活用を推進する。	国費・市費	市文化財部局		

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
					短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
1-2	国登録有形文化財大将军湯保存修理工事の実施	国登録有形文化財大将军湯の保存修理工事を実施する。	国費・市費	市文化財部局			
<b>方針(2) 佐野町場の保全と地域でのまちづくりの推進</b>							
2-1	文化財指定等候リストの調査推進	特に朝日湯、いろは蔵等、佐野町場における歴史的建造物の登録に向けた調査を優先的に行う。	市費	市文化財部局			
2-2	犬鳴山や佐野町場等の歴史文化資源を活かした観光振興の推進	泉佐野の主要な観光地である佐野町場等において、関連文化財群のストーリーや歴史文化資源を観光資源と生産地を活かして、店舗誘致や土産品開発など歴史文化資源とエリアを連携させた着地型観光振興を推進する。	地方創生推進交付金・国費・市費	事業者・観光DMO団体・文化財所有者・市観光部局			
2-3	佐野町場におけるまちなみ保全に向けた戦略計画の策定	佐野町場におけるまちなみ保全に向けた計画を策定する。歴史性を考慮した都市再生計画と佐野町場の特徴に対応した柔軟な法制度や事業展開を計画する。「いろは蔵」「大将军湯」「旧新川家住宅」の歴史建造物や古図より復原した空間整備と地域の空き家や空き店舗等の遊休不動産の活用（例えばまちやど事業）が一体となった取り組みを推進する。また、歴史建造物の保存に関わる条例制定や財政支援を検討する。	地方創生推進交付金・市費・所有者負担	事業者・市観光部局・市文化財部局			
2-4	歴史的建造物のエリアマネジメント活用	佐野町場における大将军湯や旧新川家住宅（ふるさと町屋館）など歴史的建造物を中心としたエリアにおいて体験型の観光メニュー等を実施し、観光資源としての活用を実施する。	地方創生推進交付金・国費・市費	市観光部局・市文化財部局			
2-5	佐野町場周辺の歴史的建造物の保存活用整備	旧新川家住宅、大将军湯等の市指定及び登録文化財や日本遺産を構成する建造物を地域全体で保存・活用していく。また、そのための整備を行っていく。	国費・市費	文化財所有者・市文化財部局・市都市整備部局			
<b>方針(3) 日本遺産（北前船）の事業推進</b>							
3-1	日本遺産に関する案内ガイド養成	佐野町場・北前船船主に関する案内ガイドを養成し、ガイドの自律的運営を推進する。	国費・市費	北前船日本遺産推進協議会・市文化財部局			
3-2	日本遺産に関するシンポジウム・講演会・パネル展等の開催	北前船及び豪商食野・唐金家に関するシンポジウム・講演会・パネル展等を開催し、国内外に周知する。	国費・市費	北前船日本遺産推進協議会			
3-3	日本遺産に関する情報コンテンツの作成(特設HP・パンフレット等)	北前船に関する情報コンテンツ（特設HP・パンフレット等）を作成する。	国費・市費	北前船日本遺産推進協議会			

## 第6章 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
短期 2021~23	中期 2024~26				長期 2027~28		
3-4	日本遺産ガイダンスセンター及び佐野町場での情報発信	令和3年(2021)1月に整備された日本遺産ガイダンスセンター、旧新川家住宅などにおいて、情報発信を実施する。	国費・市費	北前船日本遺産推進協議会			
3-5	日本遺産に関する説明板・案内板の設置	佐野町場に関する説明板・案内板を設置する。	国費・市費	北前船日本遺産推進協議会			
3-6	便益施設の整備	佐野町場の見学環境を向上させるためのトイレ・駐車場等の便益施設を整備する。	国費・市費	北前船日本遺産推進協議会			
3-7	周遊ルートの設定	歴史文化を巡る歩きやすく、分かりやすい周遊ルートを設定する。特に、日本遺産北前船を巡るルート設定を優先的に行う。	国費・市費	市文化財部局			

### 方針(4) 関連文化財群のストーリーの発信

4-1	説明板、案内板の改修・新設	海が育む職能・伝統により形成されてきた関連文化財に関する関連文化財群の説明板、案内板を整備する。	国費・市費	市文化財部局			
4-2	関連文化財群に関する情報発信	海が育む職能・伝統により形成されてきた関連文化財群に関するHP、ガイドブックウォーキングマップ等を発刊する。	国費・市費	市文化財部局			

### 3-2 『櫻井川と街道沿いにおいて形成してきた関連文化財群』に関する措置

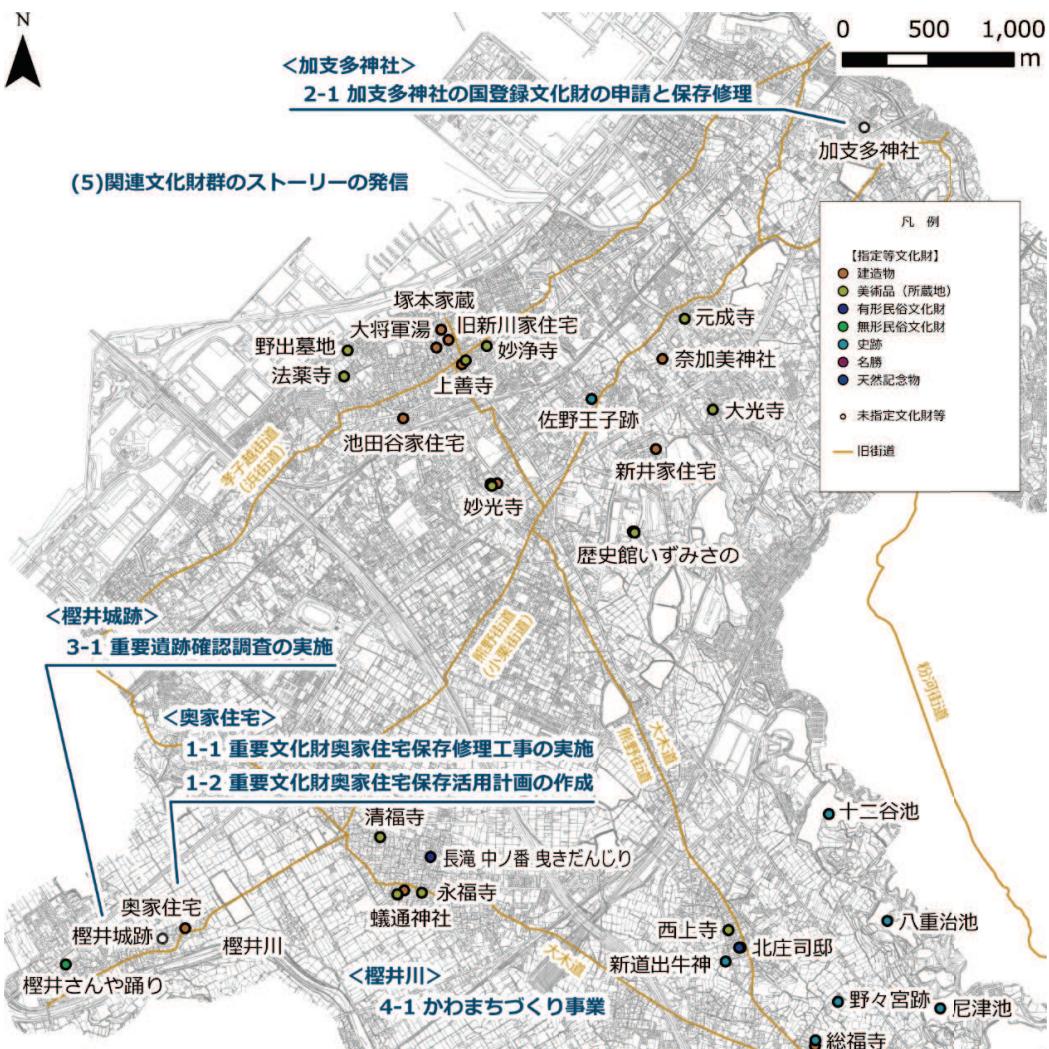


図6-3 『櫻井川と街道沿いにおいて形成してきた関連文化財群』に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>方針(1) 奥家住宅の保存・活用</b>						
1-1	重要文化財奥家住宅保存活用計画の作成	計画的な保存・活用を進めるため、重要文化財奥家住宅保存活用計画を作成する。作成した計画については国の認定を目指す。	国費・市費	市文化財部局		
1-2	重要文化財奥家住宅保存修理工事の実施	重要文化財奥家住宅の活用のための保存修理工事を実施する。	国費・市費	市文化財部局		
<b>方針(2) 加支多神社、蟻通神社等の保存修理</b>						
2-1	加支多神社、蟻通神社等の国登録文化財の保存修理と申請	未指定文化財である加支多神社の国登録文化財の申請を行い、加支多神社、蟻通神社等の保存修理工事を行う。	国費・市費・所有者負担	文化財所有者・市文化財部局		
<b>方針(3) 櫻井城の調査の実施</b>						
3-1	重要遺跡確認調査の実施	櫻井城跡周辺にかかる重要遺跡確認調査を実施する。	国費・市費	市文化財部局		

## 第6章 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>方針(4) 横井川沿いでの回遊性の構築</b>						
4-1 かわまちづくり事業	国土交通省の登録事業として横井川の親水護岸や管理用通路を整備し、周辺の歴史資源や自然環境を活かした魅力ある水辺空間を創出する。川辺での神楽や古戦場跡、日根神社などの国史跡や日本遺産日根荘と、流域内の観光ポテンシャルを活用したサイクリングロードやウォーキングの回遊性を高め、市域全体のサービス提供に取り組む。	国費・府費・市費	事業者・日本遺産日根荘推進協議会・市都市整備部局			
<b>方針(5) 関連文化財群のストーリーの発信</b>						
5-1 説明板、案内板の改修・新設	横井川と街道沿いにおいて形成されてきた関連文化財群に関する関連文化財群の説明板、案内板を優先的に整備する。	国費・市費	市文化財部局			
5-2 関連文化財群に関する情報発信	横井川と街道沿いにおいて形成されてきた関連文化財群に関するHP、ガイドブックウォーキングマップ等を発刊する。	国費・市費	市文化財部局			

### 3-3 『中世荘園により形成されてきた関連文化財群』に関する措置

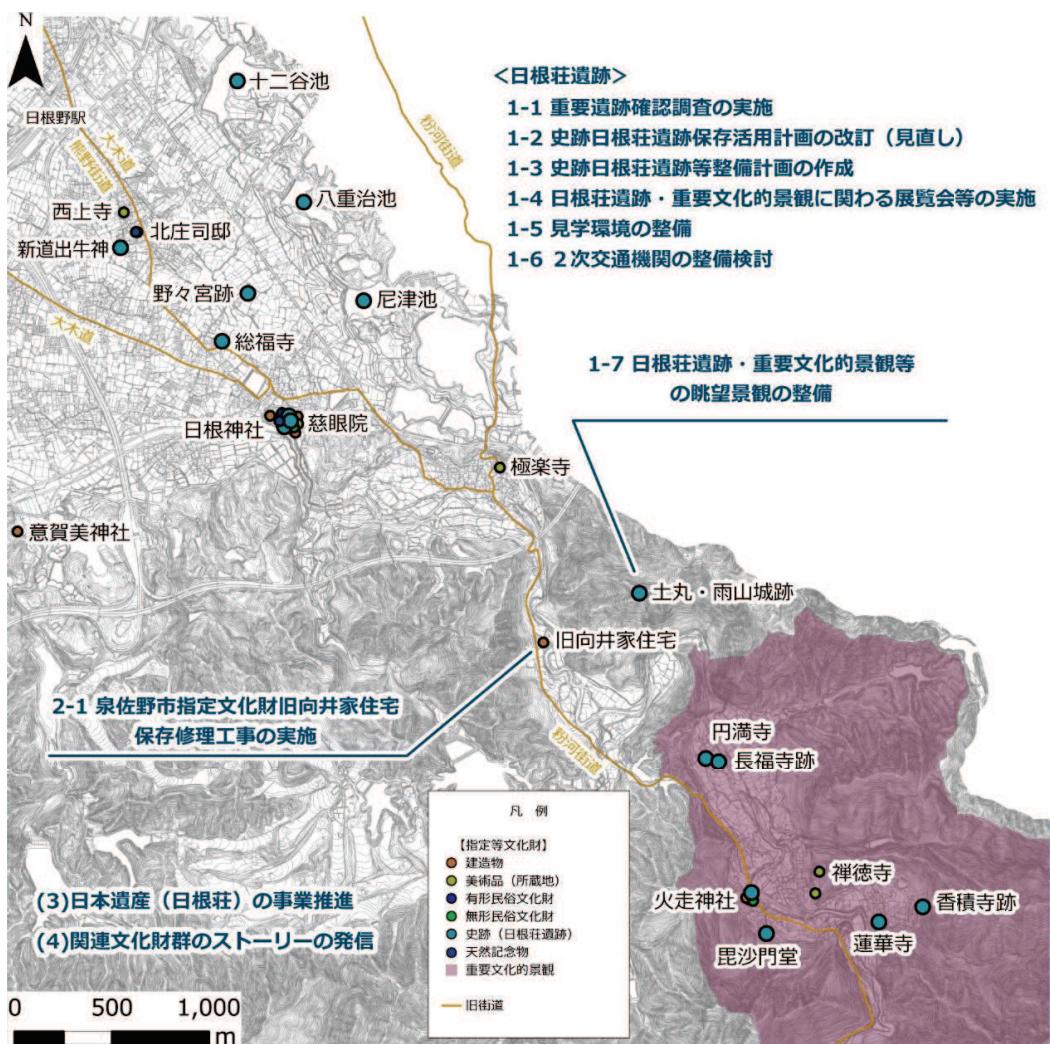


図6-4 『中世荘園により形成されてきた関連文化財群』に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>方針(1) 日根荘遺跡の保存・活用</b>						
1-1	重要遺跡確認調査の実施	日根荘遺跡にかかる重要遺跡（土丸・雨山城跡、香積寺跡、野々宮跡等の指定地と中近世絵図に記載され未だ不明な無辺光院等）確認調査及び測量を実施する。	国費・市費	市文化財部局		
1-2	史跡日根荘遺跡保存活用計画の改訂（見直し）	計画的な保存・活用を進めるため、概ね5年で史跡日根荘遺跡保存活用計画を改訂（見直し）する。改訂した計画については国の認定を目指す。	国費・市費	市文化財部局		
1-3	史跡日根荘遺跡等整備計画の作成	計画的な整備を進めるため、史跡日根荘遺跡整備計画を作成する。	国費・市費	市文化財部局		

## 第6章 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
1-4	日根荘遺跡・重要文化的景観に関わる展覧会等の実施	国費・市費	市文化財部局			
1-5	見学環境の整備	国費・市費	市文化財部局			
1-6	2次交通機関の整備検討	国費・市費	市文化財部局			
1-7	日根荘遺跡・重要文化的景観等の眺望景観の整備	国費・市費	市文化財部局			

### 方針(2) 旧向井家住宅の保存修理

2-1	泉佐野市指定文化財旧向井家住宅保存修理工事の実施	国費・市費	市文化財部局			
-----	--------------------------	-------	--------	--	--	--

### 方針(3) 日本遺産（日根荘）の事業推進

3-1	日本遺産に関する案内ガイド養成	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会			
3-2	日本遺産に関するシンポジウム・講演会・パネル展等の開催	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会			
3-3	日本遺産に関する情報コンテンツの作成（特設HP・パンフレット等）や関連事業との連携	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会			
3-4	日本遺産ガイダンスセンターでの情報発信	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会			
3-5	日本遺産に関する説明板・案内板の設置	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会			
3-6	便益施設の整備	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会			
3-7	周遊ルートの設定	国費・市費	日本遺産日根荘推進協議会・市文化財部局			

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>方針(4) 関連文化財群のストーリーの発信</b>						
4-1	関連文化財群に関する情報発信	日本遺産を含めた日根荘中世莊園により形成されてきた関連文化財群に関するHP、ガイドブックウォーキングマップ等を発刊する。	国費・市費	市文化財部局		

### 3-4 『山の暮らしと信仰により形成されてきた関連文化財群』に関する措置

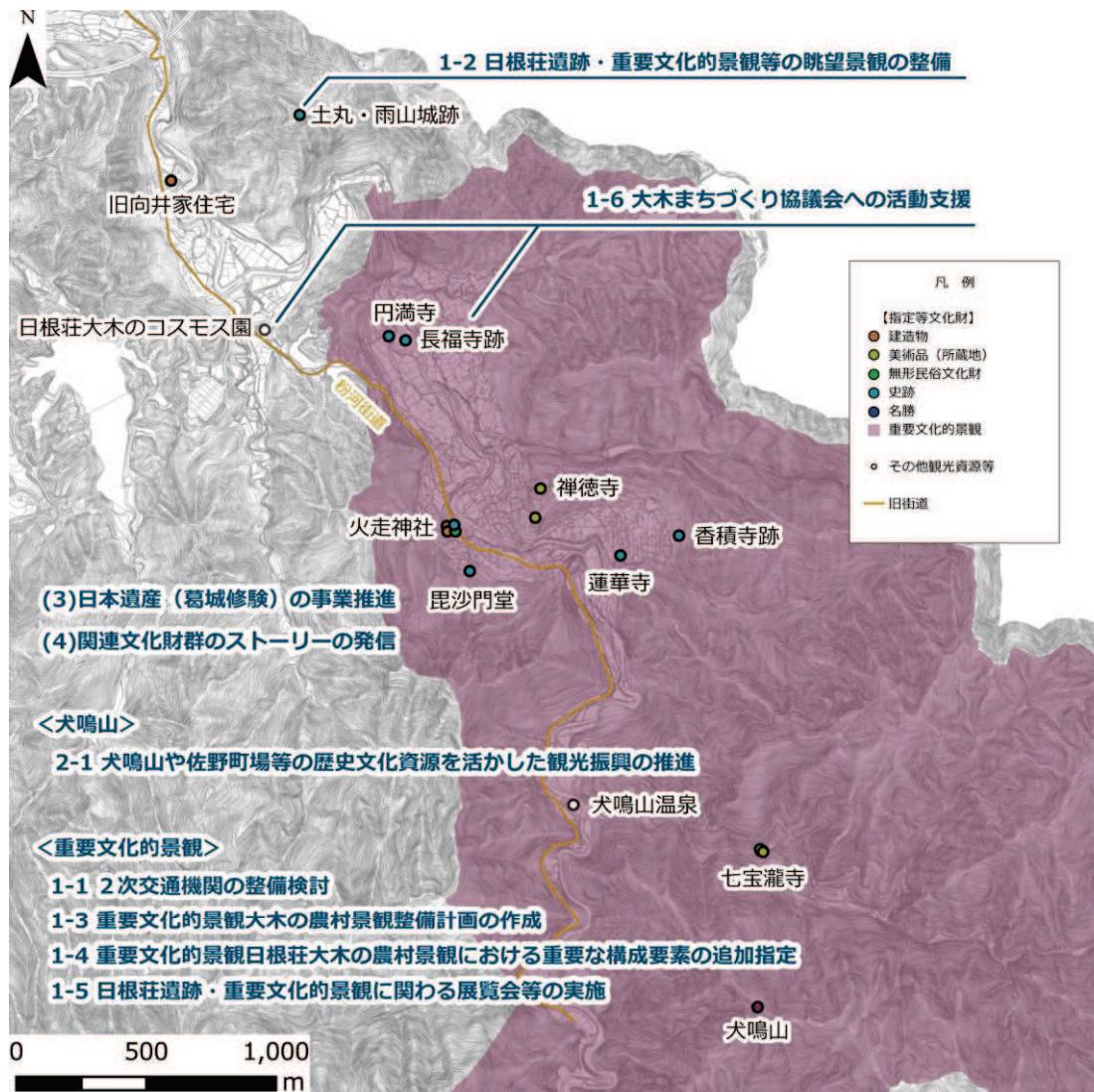


図6-5 『山の暮らしと信仰により形成されてきた関連文化財群』に関する措置

事業名	事業概要	財源	取組主体	実施計画		
				短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
<b>方針(1) 重要文化的景観の保存・活用</b>						
1-1	2次交通機関の整備検討	史跡や重要文化的景観（大木地区）に至る交通手段の検討及び整備（中世莊園により形成されてきた関連文化財群と重複）	国費・市費	市文化財部局		

## 第6章 歴史文化資源の保存・活用に関する措置

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
					短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
1-2	日根荘遺跡・重要文化的景観等の眺望景観の整備	土丸・雨山城跡の山頂付近から日根荘等が一望できるように眺望景観を整備し、日根荘大木の里コスモス園、農村景観を眺望できるスポットを整備する。(中世荘園により形成されてきた関連文化財群と重複)	国費 市費	市文化財部局			
1-3	重要文化的景観大木の農村景観整備計画の作成	計画的な整備を進めるため、社会情勢の変化や法改正に応じた定点観測や経年変化に応じた整備ガイドラインや基本計画、重要文化的景観大木の農村景観整備計画を作成する。	国費 市費	市文化財部局			
1-4	重要文化的景観日根荘大木の農村景観における重要な構成要素の追加指定	重要文化的景観日根荘大木の農村景観において、景観を構成する重要な要素を再確認し、所有者への周知、補助金支援等を実施することで追加指定を進める。	市費	文化財所有者・市文化財部局			
1-5	日根荘遺跡・重要文化的景観に関わる展覧会等の実施	重要文化的景観日根荘大木の農村景観等に関わる展覧会を実施する。(中世荘園により形成されてきた関連文化財群と重複)	国費・市費	大木町内会・大木小学校・市文化財部局			
1-6	大木まちづくり協議会への活動支援	地元団体大木まちづくり協議会が実施する「日根荘大木の里コスモス園」「史跡日根荘遺跡長福寺跡活用事業」等への財政的支援や大木小学校の活動を支援する。	市費	大木町内会・大木小学校・まちづくり協議会・市文化財部局			
<b>方針(2) 犬鳴山を活用した観光振興</b>							
2-1	犬鳴山や佐野町場等の歴史文化資源を活かした観光振興の推進	泉佐野の主要な観光地である犬鳴山七宝瀧寺、犬鳴山温泉がある大木地区において、関連文化財群のストーリーや歴史文化資源を観光資源として活かして、店舗誘致や土産品開発など歴史文化資源とエリアを連携させた観光振興を推進する。	国費・市費	事業者・文化財所有者・市観光部局			
<b>方針(3) 日本遺産（葛城修験）の事業推進</b>							
3-1	日本遺産に関する案内ガイド養成	葛城修験に関する案内ガイドや修験道の保存会を養成し、自律継続可能なガイド組織を他の自治体とともに推進する。	国費・市費	市文化財部局			
3-2	日本遺産に関するシンポジウム・講演会・パネル展等の開催	葛城修験に関するシンポジウム・講演会・パネル展等を開催し、国内外に周知する。	国費・市費	葛城修験日本遺産活用推進協議会			
3-3	日本遺産に関する情報コンテンツの作成(特設HP・パンフレット等)	葛城修験に関する情報コンテンツ（特設HP・パンフレット等）を作成し、普及啓発を行う。	国費・市費	葛城修験日本遺産活用推進協議会			
3-4	日本遺産ガイダンスセンターでの情報発信	令和3年（2021）1月に整備された日本遺産ガイダンスセンターにおいて、情報発信を実施する。	国費・市費	葛城修験日本遺産活用推進協議会			

事業名		事業概要	財源	取組主体	実施計画		
					短期 2021~23	中期 2024~26	長期 2027~28
3-5	日本遺産に関する説明板・案内板の設置	葛城修験に関する説明板・案内板を七宝瀧寺を中心に設置する。	国費・市費	葛城修験日本遺産活用推進協議会	葛城修験日本遺産活用推進協議会		
	3-6 便益施設の整備	葛城修験（特に七宝瀧寺中心に）の見学環境を向上させるためのトイレ・駐車場等の便益施設を整備する。			葛城修験日本遺産活用推進協議会		
	3-7 周遊ルートの設定	歴史文化を巡る歩きやすく、分かりやすい周遊ルートを設定する。特に、葛城二十八宿を巡るルート設定を優先的に行う。			葛城修験日本遺産活用推進協議会・市文化財部局		
<b>方針(4) 関連文化財群のストーリーの発信</b>							
4-1	関連文化財群に関する情報発信	山の暮らしと信仰により形成されてきた関連文化財群に関するHP、ガイドブックウォーキングマップ等を発刊する。	国費・市費	市文化財部局			